



区ホームページ



特集

葛飾区の教育情報化が進んでいます

写真：左下/北住吉幼稚園の入園式(4月11日)、左上・右下/清和小学校(4月8日)の入学式、右上/立石中学校(4月9日)の入学式
今年は桜の開花時期と入学式が重なったため、小学校の入学式では桜と一緒に撮影する方が多くいらっしゃいました。

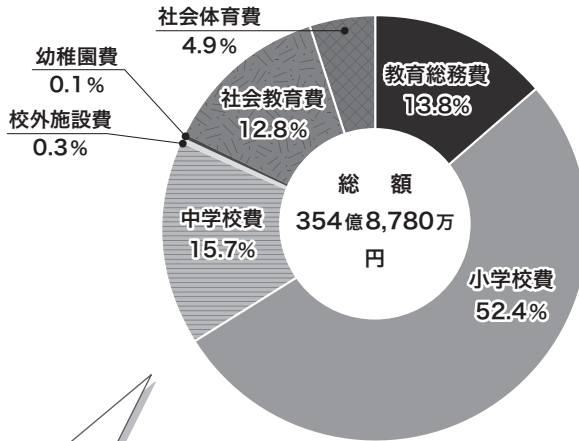
令和6年度 教育費予算の概要と主な事業

教育総務課 ☎03-5654-8449

教育委員会では「かつしか教育プラン(2024~2028)」に基づき、より必要性の高い施策に予算を重点配分しています。詳しくは区ホームページをご覧ください。各事業の金額は100万円未満を四捨五入しています。

令和6年度当初予算 教育費の内訳 (金額は千円単位を四捨五入)

	予算額	主な使い道
教育総務費	49億 268万円	教育委員会の運営、教育情報化、小中合築校舎等の建設など
小学校費	186億 451万円	小学校の管理運営、校舎の建て替え
中学校費	55億6,614万円	中学校の管理運営、校舎の建て替え
校外施設費	1億 347万円	日光林間学園の管理運営
幼稚園費	3,522万円	区立幼稚園の管理運営
社会教育費	45億4,431万円	生涯学習や青少年育成、図書館の運営など
社会体育費	17億3,147万円	体育施設の管理運営など
合計	354億8,780万円	



令和6年度の教育費は令和5年度と比較して91億4,346万円(率にして34.7%)の増となりました。区の一般会計(2,398億5,000万円)のうち、14.8%を占めています。

学校施設等を活用した放課後子ども支援事業 (5億3,300万円)

放課後等における児童の見守り体制の充実を図るとともに、わくわくチャレンジ広場の対象学年の拡大や、三季休業日の実施校を増やしていきます。6年度は、水元小学校、道上小学校内及び新小岩地域に学童保育クラブを整備していきます。また、新たな待機児童対策として、学校内の諸室を活用した放課後の居場所づくりの学童保育クラブ待機児童解消見守り事業を実施します。

かつしかチャレンジプログラム (1,200万円)

学習や能力向上への意欲が高い区立小・中学校の児童・生徒を対象に「自然科学コース(科学教室)」「小・中学生対象」「プログラミングコース」「English challengeコース」(中学生対象)を実施します。参加児童・生徒はコンクールや検定試験等に積極的に挑戦します。

発達障害の可能性のある子どもに対する重層的な支援体制の充実 (1億6,500万円)

発達障害等のある児童・生徒に対して教員が巡回指導を行う「特別支援教室」を全区立小・中学校で実施するほか、「多層指導モデル(デジタル版M I M)」を引き続き実施します。また、「クラス支援員」を配置し、円滑な学校生活を送れる学習環境を整えます。さらに、子どもとの関わり方に困っている保護者向けの「ペアレントトレーニング」を拡大して実施します。

日本語指導の充実 (7,000万円)

日常の学校生活で使う日本語や生活習慣についての指導が必要な児童・生徒に対して日本語の初期指導を行う「にほんごステップアップ教室」を、新小岩中学校内に開設します。また、「日本語学級」において、授業に必要な日本語の指導を行うとともに、日本語の理解が十分でない児童・生徒やその保護者と教職員との間の意思疎通を支援するため日本語通訳を派遣します。

不登校対策プロジェクト (7,800万円)

登校できない状況にある小学4年生以上の児童・生徒のための「ふれあいスクール明石」を運営します。また、登校はできないものの教室に入ることができない子どもを支援するための「校内サポートルーム」を6年度は中学校3校で開設します。さらに、7年度に向けて、5校の開設準備を行います。

学校施設の改築 (131億8,800万円)

良好な教育環境を維持するため、通学区域の変更等も視野に入れつつ学校の適正規模を確保し、地域とのつながりも重視しながら、学校施設の計画的な改築・改修等を推進していきます。6年度は次の学校で引き続き改築を進めます。

水元小学校、道上小学校、二上小学校、よつぎ小学校・四ツ木中学校、宝木塚小学校、常盤中学校、柴又小学校、木根川小学校・渋江小学校・中川中学校

中学校部活動の地域移行 (2,800万円)

部活動の地域への移行を検討するため、中学校1校で新たに地域クラブ活動を試行的に実施します。

また、学校の状況を考慮しながら、引き続き部活動顧問指導員や外部指導者の配置の充実を図ります。

私学事業団総合運動場の活用 (1億400万円)

区民の健康づくり・スポーツ振興の一層の促進に向け、区の体育施設((仮称)東新小岩運動場)として整備し、活用していきます。

「かつしかっ子」賞の授賞式を行いました

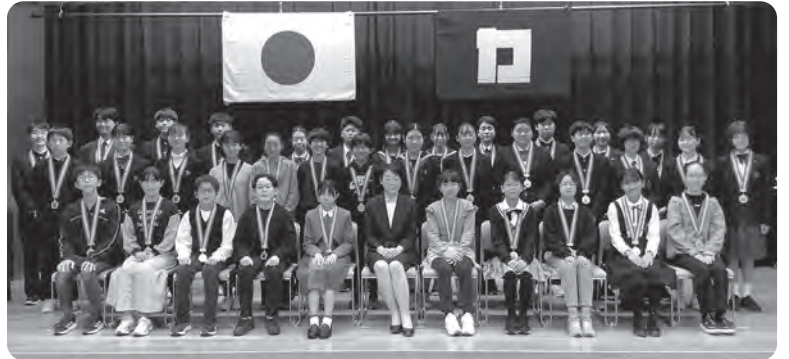
教育指導課 ☎03-5654-8471

各学校において「かつしかっ子」宣言の5つの項目に当てはまる優れた行為・活動を行った児童・生徒を表彰しました。受賞者は次のとおりです(敬称略。学年は令和5年度時点)。

「かつしかっ子」宣言!

これが「かつしかっ子」の誇りです。

- ◎ 人にやさしくします
- ◎ あいさつで心をつなぎます
- ◎ 約束を守ります
- ◎ 自分で考え、行動します
- ◎ 仲間と力を合わせます



学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名	学校名	学年	氏名
梅田小学校	6年	栗城 紗羅	細田小学校	6年	五十嵐 魁	小松中学校	2年	福水 実紅
堀切小学校	6年	鈴木 純玲	細田小学校	6年	多良間 信公	小松中学校	3年	臼井 正信
二上小学校	6年	菊地 結衣	よつぎ小学校	6年	小坂 友楓奈	亀有中学校	3年	西川 瑞己
亀青小学校	6年	辻 龍	金町中学校	3年	井澤 羽琉	一之台中学校	3年	中澤 桃香
末広小学校	6年	小倉 康詩	水元中学校	3年	深光 猛心	一之台中学校	3年	宮野 翔
青戸小学校	6年	大林 優花	上平井中学校	3年	鈴木 里奈	青戸中学校	3年	千葉 美文
清和小学校	6年	吉田 紗也	上平井中学校	3年	尾崎坊 萼奈	青葉中学校	3年	渡邊 芭瑠
綾南小学校	4年	玉造 珠宇	中川中学校	3年	大橋 千波	高砂中学校	3年	山崎 夕里香
川端小学校	6年	岡庭 柚希	堀切中学校	3年	亥野本 梨緒	高砂中学校	3年	明石 海叶
川端小学校	6年	後藤 奏介	双葉中学校	3年	手嶋 ひなた	東金町中学校	3年	佐々木 芽依
川端小学校	6年	佐藤 芽衣莉	大道中学校	3年	玉木 沙季	東金町中学校	3年	目澤 龍之介
細田小学校	6年	高瀬 希ノ春	四ツ木中学校	3年	石嶺 美桜	東金町中学校	3年	藤原 葵
細田小学校	6年	阿部 悠華	小松中学校	1年	平松 和佳奈			

優秀な教員を表彰しました

教育指導課 ☎03-5654-8471

本区の教育に貢献し、功績が顕著である優秀な教員を表彰しました。優秀な教員の表彰の選定については、卓越した指導力、子ども・保護者からの信頼、熱心な生活指導、研究活動での実績等を基準としています。受賞者は次のとおりです。(敬称略。所属は令和5年度時点)



【小学校】

- 磯部 明日香 (梅田小学校主任教諭)
- 海宝 敬代 (奥戸小学校主任教諭)
- 田中 裕美 (高砂小学校主幹教諭)
- 國分 順子 (亀青小学校主任教諭)
- 一田 さなえ (亀青小学校主任教諭)
- 藤谷 恵 (こすげ小学校主幹教諭)
- 稲田 国昭 (半田小学校主幹教諭)
- 此原 拓朗 (宝木塚小学校主任教諭)
- 小畑 大樹 (清和小学校主任教諭)
- 上野 ゆかり (川端小学校主幹教諭)
- 穴井 佑未子 (白鳥小学校主任教諭)
- 山田 哲也 (中青戸小学校主任教諭)
- 大縄 千佳子 (南奥戸小学校主任教諭)
- 岩崎 敬子 (東綾瀬小学校主任教諭)
- 鈴木 伸明 (東綾瀬小学校主幹教諭)
- 松浦 康代 (原田小学校主任教諭)
- 雁部 弥生 (花の木小学校主幹教諭)

【中学校】

- 小日向 祥平 (水元中学校主幹教諭)
- 近藤 栄子 (新小岩中学校主任教諭)

【特別支援学校】

- 井筒 大地 (保田しおさい学校主幹教諭)

葛飾区の教育情報化が進んでいます

子どもたちがこれからの社会で生きていくために必要な資質・能力を育むためにも、学校の生活や学習において日常的にICTを活用できる環境を整備していくことが必要です。
本区では学校と教育委員会が連携を図りながら、教育の情報化を推進し、学校教育の質の向上に取り組んでいます。
教育指導課 ☎03-5654-9857

<ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現>

GIGAスクール構想により1人1台タブレット端末が導入されてから4年目を迎え、学校では協働学習や調べ学習、家庭では宿題や自主学習など、さまざまな学習活動において、児童・生徒が主体的に端末を活用し、学びの道具として定着しています。

今後も、ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進め、児童・生徒の自ら学ぶ力や他者と協働する力、情報活用能力等、新しい時代に必要となる能力の育成に取り組んでいきます。



子どもたちが協働学習に取り組む様子

<ICTの活用による教員の働き方改革の推進>

教員の長時間労働が問題となる中、本区では教員の校務事務に係るシステムの入れ替えや、保護者連絡アプリケーションの導入など、学校のシステム環境を充実させてきました。令和5年度の教員向けアンケートでは、約半数の教員がICTの活用による校務事務の効率化を実感しています。

今年度は、学校の印刷環境の見直しや、中学校でのデジタル採点システムの導入等、ICTを活用した教員の働き方改革を更に推進し、教員が児童・生徒と向き合う時間を増やすことができるよう取り組んでいきます。



資料のデジタル化の推進に取り組んでいる例

「かつしか教育情報化推進プラン(令和6(2024)年度~令和10(2028)年度)」を策定しました

教育委員会では、人工知能(AI)やビッグデータ、IoT等の高度な技術が社会を大きく変えていく中で、未来の創り手となる子どもたちが、これからの時代に求められる資質・能力を確実に身に付けることができる学校教育を実現するため、令和6(2024)年度から令和10(2028)年度を計画期間とする「かつしか教育情報化推進プラン(令和6(2024)年度~令和10(2028)年度)」を策定しました。

策定した計画に基づき、学校と教育委員会が教育の情報化の考えや方向性等のビジョンを共有し、一体となって教育情報化の推進に取り組んでいきます。

本計画のコンセプト

子どもや先生一人一人の可能性を引き出すICT環境で、
かがやく未来をつくる力をはぐくみます

本計画では、誰もが自分らしく学ぶことができ、誰一人取り残さずに、一人一人の可能性を最大限に引き出せるICT環境を整備し、子どもたちのかがやく未来をつくる力を育てていきます。

基本方針

基本方針1 ICTを活用した「主体的・対話的で深い学び」の実現による子どもたちの資質・能力の育成

「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行うため、ICTを必要不可欠なツールとして日常的に活用し、児童・生徒一人一人の資質・能力を最大限に引き出す教育を推進します。

基本方針2 教員の能力を最大限に発揮するためのICTを活用した働き方改革の推進

教員が自らの能力を最大限発揮するとともに、児童・生徒と向き合う時間を創出するため、ICTを活用した働き方改革を推進します。

基本方針3 教育DXを推進するための環境整備とICT推進体制の確保

児童・生徒や教員が日常的にICTを活用できるよう、環境の充実を図るとともに、確実にICT教育を進めていくための体制の整備を行い、教育DXを推進します。

詳しくは区ホームページをご覧ください ▶



「葛飾区embotプログラミングコンテスト」を実施しました

本区では、小学校のプログラミング教育を推進するため、小学校にプログラミングロボット「embot」を教材として導入しています。毎年、小学5年生の児童が制作・プログラミングした作品のコンテストを実施し、令和5年度は右の作品が入賞しました(敬称略。学年は令和5年度時点)。

令和6年度は本コンテストに加え、小学6年生と中学生を対象に「かつしかチャレンジプログラム」の一つとして、プログラミングコースを実施し、プログラミング教育を更に充実させていきます。

最優秀賞受賞者
インタビュー
根岸 勇太郎くん



目覚ましエムボットは
どんな作品ですか？

朝、明るくなると自動的に音楽が鳴る目覚まし時計です。
ただ、スピーカーの音が小さいという問題があったので、紙をくっつけてメガホンのようにして、音が大きくなるようにしました。

なぜ目覚ましを作ろうと思ったのですか？

寝坊してしまって、学校に行くのが遅くなってしまったことがあったので、役に立つものを作ろうと思ったからです。

どんなところを工夫しましたか？

最初は見た目が地味だったんですが、友だちの作品のデザインがすごかったので、歯車やベルをつけて目覚まし時計のような見た目になりました。

大変だったことは何ですか？

自分で音楽を作ったのですが、長いプログラムになってしまったのでプログラミングするのが大変でした。

表彰区分	学校名	氏名	作品名
最優秀賞	東金町小学校	根岸 勇太郎	目覚ましエムボット
特別賞	清和小学校	中村 大地	海賊の戦い
		田中 瑞記	
特別賞	木根川小学校	宮崎 彩	エムボットすごろく
優秀賞	渋江小学校	大橋 花実	ベートーニヤン
優秀賞	渋江小学校	稲村 安栖	プロゴルファーさる
		下山田 才蔵 田口 優空	
優秀賞	末広小学校	トゥグドルル ヘルレン	目ザ・マシーン
優秀賞	水元小学校	河内 太雅	マクドナルドで働く店員さん
優秀賞	清和小学校	宇野 茉莉	ハッピー太鼓
優秀賞	東金町小学校	陳 優淇	森を守る白い鹿

プログラミングは好きですか？

すごく好きです。自分でゲームが作れたり、作ったゲームで友だちが遊んでくれて面白かったと言ってくれたりすると、嬉しい気持ちになります。

授業でプログラミングを教わったのが楽しくて、その後も家でプログラミングしていたら、だんだん作れるゲームの幅が広がるようになりました。

どうしてコンクールに応募しようと思ったのですか？

embotの授業が楽しかったからです。ゲームは画面上だけでなく、embotは実際に動くから面白かったです。最優秀賞をもらった時は嬉しかったです。

将来の夢や、やってみたいことは何ですか？

将来はロボットクリエイターになりたいです。ゲームを作るのも好きだけど、embotも楽しかったし、生活の役に立つ介護ロボットや買い物のときに荷物を運んでくれるようなロボットを作りたいです。

中学生の職場体験を実施しています!

中学2年生全員を対象に、社会の一員としての自覚を促すとともに、望ましい社会性や勤労観・職業観を育成する事を目的として職場体験を行っています。生徒は、3~5日間、地域の商店や事業所、公的施設等の職場で、実際に仕事を体験したり、職場の方からお話を伺ったりします。 教育指導課 ☎03-5654-8471

令和5年度に体験した生徒の感想

「仕事をしているときに、『がんばって』や『ありがとう』と感謝や応援をされ、とてもうれしかったし、がんばろうというやる気がたくさんわきました。」

「職場体験は、楽しかったです。その理由は、バスの清掃や回数券の仕分け等普段の学校生活では経験できないことがたくさんあり、働く意義を学ぶことができたからです。」



このように体験を通して、仕事の大切さや働く意義を学ぶ姿が見られました。

令和5年度も、たくさんの事業所の皆様にご指導・ご協力をいただきました。受け入れていただいた事業所は、区ホームページに掲載しています。

今年度も、7月から職場体験が始まります。受け入れていただける事業所の皆様、よろしくお願いいたします。区民の皆様も、体験生徒への温かい見守りをお願いします。



電子書籍をご利用ください

手軽に読書を!

葛飾区立図書館ホームページにアクセスして、いつでもどこでも電子書籍・電子雑誌をご利用いただけます。

利用には、利用カードのID番号とパスワードが必要です。詳しくは、図書館ホームページをご覧ください。

【対象】 区内在住・在勤・在学で葛飾区立図書館の利用登録をしている方
利用登録は各図書館窓口のほか、オンラインでも登録ができます。



ミルシカ
葛飾区立図書館
キャラクター

かつしか 図書館

中央図書館 ☎03-3607-9201

「朝食レシピコンテスト」と「親子の手紙コンクール」表彰式を行いました!

地域教育課 ☎03-5654-8589



令和5年度
朝食レシピ
コンテスト
の入賞作品が
決まりました



朝食レシピコンテスト優秀賞受賞者



親子の手紙コンクール教育長賞・優秀賞受賞者



令和5年度
親子の手紙
コンクール
の入賞作品が
決まりました

受賞作品など詳しくは区ホームページをご覧ください。

朝食レシピコンテストとは…

小学生を対象に、家庭での朝食づくりを通じて子どもの朝食への意識を高める機会として実施しているコンテストです。

令和6年度の募集について

コンテストとコンクールは、ともに夏休みから募集を開始します。「アウトメディア・チャレンジ」として、夏休みに家族で過ごす時間の使い方の一つとしてみてはいかがでしょうか。

詳しくは7月頃に区ホームページや学校を通じてお知らせします。たくさんのご応募をお待ちしています。

親子の手紙コンクールとは…

小・中学生と保護者を対象に、毎月10日の「ノーテレビ・ノーゲームデー」を機会にデジタル機器の使用を休む「アウトメディア」にチャレンジして、親子のふれあいによる素敵な体験を手紙にして伝え合うコンクールです。

令和6年度 教育の更なる充実に向けて



教育長 小花 高子

区立の小学校49校、中学校24校、幼稚園2園、保田しおさい学校では、それぞれ新入生を迎えて、今年度の教育活動がスタートいたしました。

4月の入学式・入園式では、保護者の皆様が見守る中、少しの緊張と大きな希望に満ちた新入生の晴れやかな表情を見ることができました。

子どもたちには、元気に学校や園に通い、学力や思考力、判断力、表現力、体力など、それぞれの力をしっかりと伸ばしていったほしいと思います。

そのために、教育委員会と各学校・園は、「かつしか教育プラン(2024~2028)」に掲げた「子どもたち一人一人を大切にされた教育」の実現に向けて、しっかりと連携・協力して取り組んでまいります。

特に今年度は、昨年度からの充実した英語教育に加え、意欲ある児童・生徒の力をさらに伸ばすための「かつしかチャレンジプログラム」を新たに開始することといたしました。小学6年生と中学2年生を対象とした自然科学コース、小学6年生と中学生を対象としたプログラミングコース、中学生を対象としたイングリッシュチャレンジコースの3つのコースを設定し、既に一部

のプログラムが始まっています。

基礎基本の定着が大変重要であることは言うまでもありませんが、それぞれの児童・生徒が得意な分野について、意欲的に自ら学ぶ環境を用意することも大切であると考えています。各コースとも定員を設定しておりませんが、申込人数が多ければ、定員の拡大なども今後検討してまいります。

一方、近年では全国的に不登校の児童・生徒が増加しています。その原因は様々ですが、児童・生徒が安心して登校できるように、支援を充実させることが課題となっています。

このため今年度から、教育委員会事務局の組織を改正し、いじめ対策担当係を新設するなど、不登校やいじめに関する相談と支援の充実に向けた体制を強化いたしました。

また、教員が授業の準備や児童・生徒と向き合う時間をしっかりと確保できるよう新たに副担任相当の業務などを担うエデュケーション・アシスタントを全小学校に配置するほか、小・中学校において、発達障害等のある児童・生徒の学習環境を整えるための支援員の配置などについても拡充しています。

葛飾区の全ての子どもたちが、意欲をもつて学び、大きく成長していくためには、保護者の皆様、地域の皆様の応援が欠かせません。子どもたちに温かな風を送り、背中を押していただけますよう、どうぞよろしくお願いたします。

教育総務課 ☎03(5654)8449

教育委員会の動き(令和6年1月~4月)

教育委員会の会議を8回開催しました。

【提出議案】36件(うち可決された議案36件)

主な可決議案

- 葛飾区教育振興基本計画
- 令和6年度葛飾区一般会計予算(教育費)に関する意見聴取
- 葛飾区教育委員会事務局組織規則の一部を改正する規則

【報告事項】50件

主な報告事項

- 令和5年度学校教育アンケートの実施結果について
- 令和6年度組織改正について
- 令和5年度葛飾区体育功労者及び社会体育優良団体の表彰について

教育総務課 ☎03-5654-8449

詳しくは区ホームページをご覧ください
(会議録もご覧になれます)。



新教育委員会委員をご紹介します



田中 健 委員

青柳豊氏の任期満了に伴い、令和6年4月1日付けで、田中健氏が教育委員会委員に就任しました。

任期は令和10年3月31日までです。

教育総務課 ☎03-5654-8449

「かつしかのきょういく」 読者アンケートにご協力ください

かつしかのきょういくを皆様にとって身近で分かりやすい広報誌としていくために、アンケートにご協力をお願いします。

【回答方法】二次元コードを読み込んで、アンケートフォームから回答してください。

所要時間は5分程度です。

【回答期限】6月30日(日)

教育総務課 ☎03-5654-8449



一人で悩まないで、相談してください

かつしかいじめほっとライン

いじめ電話相談

☎ 03-5654-6837

月～金曜日(祝日・年末年始を除く) / 午前9時～午後5時



夜間・休日の相談はこちら

教育相談一般・東京都いじめ
相談ホットライン

☎ 0120-53-8288 (24時間対応)

メールでも相談できます

メールによるいじめ・不登校等
教育なんでも相談

二次元コードを読み取って、メール
フォームから送信してください。▶



いじめを早期に発見し、対応の強化を図るため、教育指導課にいじめ専用電話相談窓口を設置しました。
いじめについては各学校に相談することもできます。

教育指導課

「かつしか郷土かるた全区競技大会」 を開催しました

生涯学習課 ☎03-5654-8474

子どもたちが、葛飾の自然や文化、歴史等が盛り込まれた「かつしか郷土かるた」で競技をすることを通じて、ふるさと葛飾についての知識や理解を高め、郷土愛の醸成を図るとともに、子どもたちの交流を深める機会とするために、「全区競技大会」を開催しています。



大会の様子

大会のルール

競技は、3人1組が対抗して行う団体競技で、「小学校3年生の部」と「小学校4年生以上の部」の2部制で行われ、全19地区の青少年育成地区委員会からそれぞれ選出された代表チームが葛飾区のチャンピオンを目指します。

令和5年度(第11回大会)の実施結果

2月18日にテクノプラザかつしかで開催しました。

当日は、各地区を代表する全40チームが出場し、選手たちは、事前に作戦を練るなど、チームワークを発揮しながら、激闘を繰り広げました。

また、選手たちを応援するために訪れた約500人の観客の熱気に会場が包まれました。

昨年度に引き続き1回戦目の読み手は、金町中学校アナウンス部の矢島さんに担当していただきました。



小学3年生の部

- 優勝 亀有地区代表
- 準優勝 金町地区代表
- 第3位 新小岩北地区代表

小学4年生以上の部

- 優勝 奥戸地区代表
- 準優勝 新宿地区代表
- 第3位 青戸地区代表



亀有地区の皆さん



奥戸地区の皆さん

令和6年度は、令和7年2月15日(土)に第12回目となる大会の開催を予定しています。皆さんの出場をお待ちしています。

「かつしかのきょういく」は年3回発行です。皆様に読んで頂きたいです。

この広報誌は、印刷用の紙にリサイクルできます。